

# 妊娠初期の乳房超音波検査

日本人女性の乳がん罹患率は年々増加傾向であり、女性のがんの中では第1位となっています。

生涯のうちに乳がんになる女性の割合は、50年前は50人に1人でしたが、現在は11人に1人とされています。

妊娠、授乳中はマンモグラフィーの撮影ができないことに加え、乳腺の変化に伴い、乳房超音波検査での評価も難しくなってきます。また、ホルモンの影響で、乳がんの進行が早くなるとされています。

妊娠、授乳期は少なくとも約2年はあり、高齢出産も増加しているため、当院では通常の乳がん検診よりは精度は落ちますが、妊娠初期の乳房超音波検査をお勧めしています。

## 料金

乳房超音波検査（保険外診療）

**1,100円**

## 検査の予約について

妊娠初期に「乳房超音波検査のご案内」をお渡しします。内容をご確認の上、ご予約お願いいたします。

※乳腺腫瘍等で経過観察中の方に関しては、かかりつけ医にご相談ください。